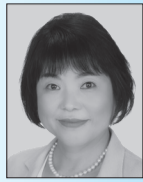


代表質疑

3月4日の本会議で、各会派の代表者9人が令和8年度予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。



公明党
大倉あき子 幹事長

誰もが安心して希望を持っている暮らしの実現を



議員 物価高騰が長期化する中、機動的な補正予算編成で市民への影響を抑えることが重要だ。市の認識と今後の方向性を伺う。

第二副市長 物価高騰対策は重要な市政課題だ。物価動向と市民への影響を的確に捉え、国や都の動向も注視して機動的に対応する。

議員 スマートシティ推進に伴い、デジタルに不慣れた市民への支援強化が必要だ。誰一人取り残さない包摂的支援をどう考えるか。

企画部長 対面相談や地域サポートなどの支援体制を確保し、誰もが利便性を実感できるまちを目指す。

議員 三鷹駅前再開発等の見直しを契機に、若い世代が重要と考える。



立憲民主緑風会
岩見 大三 幹事長

累積する課題に対応できる体制を整備せよ



議員 戦後80年を迎え、戦争を知らない世代が中心となった今、若い世代向け平和施策と積極的平和を掲げた市長の問題意識を伺う。

市長 戦争経験者が減っている現状に危機感を持って。戦争の記憶や平和の尊さを次世代に継承するこ

活支援施設の整備を進める。起震車は各種訓練で活用し防災意識向上を図る。

議員 病院経営が危機的な中、市内病院支援の取り組み、井口地区の医療機関誘致のスケジュールと土地返還後の活用について伺う。

都市再生部長 診療報酬改定等を注視しながら病院支援を検討する。医療機関の誘致については、事業者の

行った入札が不調となり再調整中だ。期間満了後は返還を前提に利活用を図る。

議員 8050問題など高齢者の孤立化を巡る課題と取り組みについて伺う。

健康福祉部長 見守りネットワークを推進し、伴走支援の強化で孤立を防ぎ地域共生社会を目指していく。

その他の質問 三鷹まるごと博物館についてなど

積極的な物価高騰対策を行い市民生活の支援を



日本共産党
前田 まい 副幹事長

議員 デジタル化やマイナンバー推進と抱き合わせの物価高騰対策に市民から落胆の声が上がっている。物価高騰対策に条件を付すことはやめるべきだ。

企画部長 支援が広く行き渡ることを重視しつつ、事業を組み合わせて相乗効果が生じるよう創意工夫している。最適なスキームで効果的な生活支援をしたい。

議員 平和条例改正が予定される中、総理の憲法改正や非核三原則見直し言及に対する市長の見解を伺う。

市長 総理発言への市の見解は差し控える。市は非核都市宣言をしており、市民社会全体の共通の価値観としていくことが大切だ。

議員 平和に関する条例の改正に伴い、平和を希求する思いをどのように市民へ

行った入札が不調となり再調整中だ。期間満了後は返還を前提に利活用を図る。

議員 8050問題など高齢者の孤立化を巡る課題と取り組みについて伺う。

健康福祉部長 見守りネットワークを推進し、伴走支援の強化で孤立を防ぎ地域共生社会を目指していく。

その他の質問 三鷹まるごと博物館についてなど

平和の希求と防災・減災のまちづくりを



自民クラブ
加藤こうじ 幹事長

議員 平和に関する条例の改正に伴い、平和を希求する思いをどのように市民へ

を支えることが市として取り組むべきものと考えている。

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について、再検討を決断した要因と影響を伺う。

市長 残念ながら物価高騰等により将来の財政運営に影響があり、当初計画通りの進捗は困難である。私の任期中には道筋をつける必要はあるものと考えている。

議員 以前から市庁舎建て替え検討が行われており当該年度は延命化調査を実施予定だ。進捗状況を伺う。

市長 民間活力の活用を基軸に検討してきたが、現庁舎の老朽化も進んでいる。駅前が一定の方向性が見えた段階で検討を進める。

議員 まち全体を博物館とする多拠点型の博物館にするための条件等を伺う。

スポーツと文化部長 法令の条件を満たしているが、前例のない取り組みだ。その点を活かし、情報発信に係る普及啓発についてなど

議員 積極的平和の実現と人権尊重は表裏一体だ。貧困・差別・格差の解消が不可欠であるが、当該年度に平和事業以外の施策でどのように具体化するか伺う。

市長 海外都市交流や子ども

人権尊重と積極的平和を全ての施策に通底させよ



れいわ・市民自治の会
野村 羊子 幹事長

議員 積極的平和の実現と人権尊重は表裏一体だ。貧困・差別・格差の解消が不可欠であるが、当該年度に平和事業以外の施策でどのように具体化するか伺う。

市長 海外都市交流や子ども

市庁舎等の延命化に向けた調査の意図は



つなぐ三鷹の会
成田ちひろ 幹事長

議員 市庁舎は過去に劣化診断調査を行っている。令和8年度の調査は延命化の可否を改めて判断するものか、市の認識を伺う。

第二副市長 長期使用に適さないとの過去調査の評価

議員 不登校出現率の激減がコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育制度の成果かどうか強い疑義が呈されている。検証予算を検討すべきと繰り返しただけであり、誠実に答

議員 不登校出現率の激減がコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育制度の成果かどうか強い疑義が呈されている。検証予算を検討すべきと繰り返しただけであり、誠実に答

議員 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

議員 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

不登校出現率激減に疑義あり。検証予算計上を



日本維新の会
中泉きよし 幹事長

議員 不登校出現率の激減がコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育制度の成果かどうか強い疑義が呈されている。検証予算を検討すべきと繰り返しただけであり、誠実に答

議員 不登校出現率の激減がコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育制度の成果かどうか強い疑義が呈されている。検証予算を検討すべきと繰り返しただけであり、誠実に答

議員 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

背当てパッドは支援ではなくサービスではないか



参政党
蛭澤 征剛 幹事長

議員 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

議員 小学生の登下校における熱中症対策として保冷剤付きランドセル用背当てパッドが配付されるが、これは支援ではなくサービスではないか。この支援に至った経緯を伺う。

代表質疑と一般質問の模様は、4〜7面の各議員タイトル欄のQRコードからご覧いただけます。
※QRコードは(株)デモンソーウェアの登録商標です。